

探究の過程を意識しよう！高等学校理科（化学）授業づくり研修講座実施要項

- 1 対象校種
- | | | | | | |
|---|---|---|-----|-----|-----|
| 幼 | 小 | 中 | 高 | 特 | 教委等 |
| — | — | — | 455 | 555 | — |
- 2 目的 探究の過程を意識した授業づくりについての講義や事例発表及び単元計画の作成を通して、授業力の向上を図る。
- 3 育成指標 (教) ③教科指導 (授業計画、授業実施、評価、授業改善)
- 4 期 日 令和5年10月3日(火)
- 5 会 場 やまぐち総合教育支援センター
(山口市秋穂二島 1062 セミナーパーク内 理科研修棟 化学実験室)
- 6 担 当 教育支援部 平山くるみ (TEL 083-987-1190 FAX 083-987-1201)

7 日 程

時 間	内 容	講 師・指導助言者等
09:20～09:40	受付	
09:40～09:50	開講行事	
09:50～11:50	(講義・実習) 探究の過程を意識した授業づくりの在り方 ー化学領域における実験を通してー	山口大学教育学部 教 授 和泉 研二
12:50～14:00	(講義・演習) 探究の過程を意識した単元構想 ー指導と評価の計画の作成を通してー	総合教育支援センター教育支援部 研究指導主事 平山 くるみ 研究指導主事 大村 明生
14:10～15:50	(事例発表・研究協議) 探究の過程を意識した授業づくりの実 際と工夫	山口高等学校 教 諭 木山 幸太 総合教育支援センター教育支援部 研究指導主事 大村 明生 研究指導主事 平山 くるみ
15:50～16:00	閉講行事	

※会場位置、欠席届及び講座実施に係る緊急情報等については、やまぐち総合教育支援センターのウェブサイト (<https://www.ysn21.jp/>) で御確認ください。ウェブサイトを確認ができない場合は、やまぐち総合教育支援センターへお問合せください。

8 その他

(1) 携行品について

- ア 実験を行いますので、白衣及びタオルを御用意ください。
- イ 教育委員会から配付されている教員用端末を御持参ください。
なお、所属長に確認をとり、持参ができない場合は研修担当者に直接御連絡ください。当センターの端末を使用させていただきます。
- ウ 現在、学校で使用している教科書（化学基礎、化学または科学と人間生活）を御持参ください。
- エ 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料（高等学校 理科）」国立教育政策研究所ウェブサイト (<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryou.html>) からダウンロードできます。
- オ 「高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）解説 理科編 理数編」文部科学省ウェブサイト (https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1407074.htm) からダウンロードできます。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策に関する対応について

- ア 当日は、自宅で検温して来所してください。受付時に自宅での検温の実施と体調について確認します。
なお、熱がある場合や体調が悪い場合には参加を見合せてください。
- イ 研修中のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。
ただし、演習等で他の受講者と会話する場面では、マスクの着用を推奨します。
マスクを御持参いただき、会話の際の着用にご協力をお願いします。